平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- Ⅱ マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- Ⅲ スポーツを通じたインクルーシブな社会(共生社会)の構築
- Ⅳ 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【福島県・福島市】

1実践テーマ	[I·V]
2実施対象者	学校名:福島市立御山小学校
	対象学年:全学年
	人 数:411名
3展開の形式	(1)学校における活動
	① 教科名(学級活動・道徳)
	② 行事名 (パラリンピックとふくしまの障がい者スポーツ)
	(グローバルマナーとおもてなしの心)
4 目標	○ オリンピック·パラリンピック教育に関する取組みを進めている ***********************************
(ねらい)	本校では、次第に関心が高まっている。本年度は、障がい者スポーツの競技者の話を聞いたり、プレーを見たりして、スポーツに
	対して多面的な見方をもち、オリンピックやパラリンピックをよ
	り深く理解できるようにする。
5 取組内容	1 組織づくり
	オリンピック・パラリンピック集会実行委員を募り、5・6年生
	から計12名をもって組織した。(うち、6年生は昨年度より継続)
	活動内容としては、オリンピック・パラリンピック集会の運営進 行、広報、全校生への模範演技等である。
	TJ、江本以、土代工、ジグ学生が成立では、
	2 パラリンピックとふくしまの障がい者スポーツ集会
	福島県内の車いすバスケットボールチーム「TEAM EARTH」
	選手4名を講師に招き、全校生を対象とした講演と、5・6年の児
	童による競技用車いす体験を行った。体験活動では、素早く動ける
	ように特化した車いすの独特の操作感を味わった。また、練習を重しれた車いすがスケットボール選手の素早い動きを間近で見ることし
	ねた単いすハスケットが一ル選手の素手の動名を間近て兄ること ができ、パラスポーツの魅力に触れることができた。
	73 CC(7 ()
	3 グローバルマナーとおもてなしの心集会
	元 JAL キャリアアテンダントである、筑波大学客員教授の江上
	いずみ氏を講師に招き、全校生を対象とした講演と、外国人の方と
	あいさつする場面についてのロールプレイを行った。講演では、元 CA のキャリアを生かし、飛行機内でのエピソードを交えながら、
	SAのキャリアを主かし、飛り機内とのエピケートを交えなから、 外国人の方とのあいさつやマナーのポイントを教えていただいた。
6 主な成果	1 児童に、地域を中心として活動するパラスポーツチームがあるこ
	とを知らせることができ、車いすバスケットボールの魅力やすばら
	しさについて学ぶことができた。

2 福島市は、2020東京オリンピック・パラリンピックでソフトボールと野球の試合が行われ、スイスのホストタウンとなる。オリンピアンやパラリンピアンをはじめ、訪れた観客や、外国人と接する機会が一段と多くなる。児童は、そのときの応対の仕方について、実践的に学ぶことができた。
〇 昨年度より「オリンピック・パラリンピック教育推進事業推進校」 の指定を受け、「スポーツに より親しもう!おやまのオリンピック・パラリンピック」事業を展開している。体育授業の充実と、業間運動や特設運動部活動の活性化に努めてきた本校の伝統の上に、スポーツの多面的な見方や、グローバルマナーを身に付けることで、児童はスポーツにより親しむことができた。
1 今年度までの取組みは、校内推進委員の教員が主体となって、事業を企画立案し、代表児童によって事業を運営する形を取ってきた。事業内容や講演の講師選定など、全教員からのアイディアを募り、様々な意見を参考にして、本事業を展開していく必要がある。2 児童自身が主体的にオリンピック・パラリンピックに関わるためには、オリンピック・パラリンピックの歴史や競技、選手などについて調べる活動や、その成果を発表する活動などが考えられる。そのための時数確保を図らなければならない。 3 スポーツやイベントも大切であるが、自分たちの郷土福島の特色やすばらしさを知ったり、見付けたりすることも必要である。それによって、福島の良さを自覚し、訪れた人々に対するおもてなしの心を育むことができるであろう。
 1 オリンピック・パラリンピック集会実行委員の組織作り ○ 代表児童12名程度 ○ 実行委員長、副委員長の選出 ○ オリンピック・パラリンピック集会の運営 2 オリンピック・パラリンピックについて調べよう ○ オリンピック・パラリンピックの歴史や競技、出場する選手などについて調べて発表することを通し、各競技について理解し、オリンピック・パラリンピックに対して興味・関心を高める。 3 「ボッチャ」って何?集会 ○ ボッチャ競技の選手やコーチを招いて、ボッチャの面白さを知り、ボッチャ競技の体験を通して、パラスポーツへの興味・関心

を高める。